

# 白もまた燃ゆる色なり白ぼたん

風流のはじめ館 ☎ (72) 1212

市内の名所や旧跡などの景勝地に、誰でもその場で投句できる「俳句ポスト」を設置し、年2回(8月と1月)の選句会を行っています。昨年度も市民の皆さんをはじめ、県内外から本市を訪れた皆さんが、それぞれの思いや須賀川の風情などを句に詠み、一般の部に3573句、子どものに6210句が寄せられました。1月31日に選句会を開き、年間特選句、年間秀逸句、年間入選句を選びましたので紹介します。学校名と学年は、投句されたときのものです。

選者の皆さん	
桔槔吟社代表・監修	森川光郎さん
桔槔吟社同人	江藤文子さん
深谷栄子さん	金子秀子さん
阪路卓美さん	須賀川の人

### 年間投句状況

部門	投句者(人)	投句数(句)
一般	241	3,573
子ども	3,588	6,210
計	3,829	9,783

## 年間特選句

### ▼牡丹賞(一般の部)

白もまた燃ゆる色なり白ぼたん  
埼玉県鴻巣市 大澤 良州

### ▼ぼたん賞(子どもの部)

おもいつきり紙ひこうきを夏空へ  
仁井田小5年 五十嵐 心

## 年間秀逸句

### ▼赤松賞(一般の部)

ひとり来て秋のふかまる牡丹園  
小倉 安藤スミ子

### ▼あかまつ賞(子どもの部)

校庭に子ども百人暑い夏  
柏城小5年 須藤 楓真

### ▼翡翠賞(一般の部)

時空超え芭蕉に触れる秋の空  
朝日田 渡辺まり子

### ▼かわせみ賞(子どもの部)

うんどうかい校ちよう先生とジャンケンポン  
柏城小2年 関 晶太

## 年間入選句(子どもの部)

かまきりがりょうてをあげてブイサイン  
阿武隈小2年 佐藤 心  
手のひらに空気のおもみ紙風せん  
柏城小4年 佐久間七菜  
雪の朝線路みたいな通学路  
白方小5年 木船 蒼  
朝早くストーブ係は動きだす  
仁井田小6年 根本 悠陽

## 牡丹賞 受賞者の声



大澤良州さん

昨年5月に芭蕉が旅した奥の細道を妻と車で巡りました。都内の芭蕉庵跡を出発し、須賀川に到着したのは2日目のことで、驚いたことがあります。1つ目は、風流のはじめ館が立派な施設であること。2つ目は、市民の皆様が親切で明るいこと。3つ目は、家々の玄関先に芭蕉の句が書かれた行灯があること。そして、市内で目にした白牡丹の美しきです。その清楚な美しさの中に一途さ、心燃えるものを感じてこの句を詠みました。

## ぼたん賞 受賞者の声



五十嵐心さん

「さあやるぞー!」そう強く思いながら飛ばしたのは紙飛行機です。紙飛行機を直径30センチメートルの輪に入れる遊びで、輪の前に立ち、そこで見たのは、とてもとても美しい夏空でした。額縁の輪の中には、きれいな青空が描かれているようでした。「ああ、あそこ(この紙飛行機が飛んで)いってくれないかな」そう願い、私は思いっきり飛ばしました。紙飛行機は、美しい空へと飛んでいきました。この経験をもとにこの句を作りました。

## 年間優秀校

●等躬賞(受賞校)  
●仁井田小 ●柏城小

## 桔槔吟社創刊100年記念事業

# 須賀川の俳人 森川光郎 展

須賀川俳壇を支えてきた桔槔吟社の創刊100年記念事業として、代表・森川光郎さんの軌跡や作品、同時代に生きた俳人たちのつながりを紹介します。

期間 5月29日(日)まで 開館時間 午前9時~午後5時  
休館日 火曜日、5月6日(金) 場所 風流のはじめ館「文化伝承の間」

### 会期中の催し

#### ■すかがわ大人塾「墨を遊ぶ」

日時 5月18日(水)・25日(水) 午前10時~正午

内容 墨に親しみ「書く」「描く」時間を楽しむ教室

定員 10人 参加費 500円

講師 鈴木傾樹さん(NHK文化センター郡山教室水墨画教室講師・福島県書道協会理事)

#### ■100年を寿ぐ ~シリーズ連句の試み(第5回)

日時 5月27日(金) 午前9時15分~正午

内容 先人に想いを馳せ、五七五と七七の句をつなげ、複数人で一つの作品を作ります。

※どちらも事前申し込みが必要です(電話予約可)。

☎風流のはじめ館 ☎(72)1212

